

# 光・量子ビーム科学合同 シンポジウム 2016

Opto 2016 Symposium on Photon and Beam Science

2016年

日時

11月24日(木) 13時～17時40分  
懇親会 18時～19時30分

11月25日(金) 9時20分～17時

会場

千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

- 地下鉄(北大阪急行電鉄)  
御堂筋線 千里中央行終点「千里中央」駅下車(北出口すぐ)
- 伊丹空港からお越しの方  
大阪モノレール 門真市行「千里中央」駅下車(徒歩約5分)

主催

国立大学法人大阪大学

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

協賛：レーザー学会、光科学アライアンス、日本フォトリソグラフィ協会

参加無料(懇親会は3千円)



詳細プログラムは  
こちらから

<http://www.kansai.qst.go.jp/opto2016/>

参加登録は  
こちらから

<http://vlda-cons.org/opto2016>

# プログラム

11月24日(木)13:00~17:40

・主催者挨拶

西尾章治郎 大阪大学総長

平野俊夫 量研機構理事長

・ご来賓挨拶 田野瀬太道 文部科学大臣政務官

・ご来賓挨拶 大竹伸一 関西経済連合会副会長

・特別講演 Roland Sauerbrey ヘルムホルツ・ドレスデン研究機構長  
コーヒーブレイク

・「パワーレーザーのグランドチャレンジ:レーザー核融合」

疇地宏 大阪大学 レーザーエネルギー学研究中心長

・「量子科学技術における光・量子ビームの役割と展望」

内海渉 量研機構 関西光科学研究所長

・「パワーレーザー技術の協奏が生み出す未来社会」

兒玉了祐 大阪大学未来戦略機構 光量子科学研究部門長

・「QST・量子線がん治療技術開発プロジェクト」

野田耕司 量研機構 放射線医学総合研究所長

・「加速器の新規医療応用に向けた取り組み」

中野貴志 大阪大学 核物理研究中心長

◆ ポスターセッション1(150件程度) (16:20-17:40)

◆ 懇親会(場所:千里ライフサイエンスセンター 千里ルーム) (18:00-19:30)

11月25日(金)9:20~17:00

・挨拶 疇地宏 大阪大学 レーザーエネルギー学研究中心長

セッションI **パワーレーザーの最先端 (9:25-10:35)**

「高出力半導体レーザーによる次世代パワーレーザーと産業応用」

川嶋利幸(浜松ホトニクス)

「キロジュール級世界最高ピーク強度レーザー -LFEXレーザーの開発-」

河仲準二(大阪大学)

「J-KAREN-Pによる未踏の超高強度場への挑戦」

桐山博光(量研機構)

コーヒーブレイク

セッションII **パワーレーザーが切り拓く未来 (10:50-12:00)**

「ハイパワーレーザーの開発と産業応用 - ImPACTにおける取り組み」

佐野雄二(ImPACT PM)

「レーザー粒子加速器開発と未来」

神門正城(量研機構)

「大エネルギーレーザーで創る多様で魅力的な極限実験室」

藤岡慎介(大阪大学)

ランチブレイク

セッションIII **光・量子ビーム科学の拡がり (13:30-14:50)**

「レーザーとプラズマで創る次世代加速器」

細貝知直(大阪大学)

「高輝度放射光が可能とする時分割測定法」

片山芳則(量研機構)

「パワーレーザーとXFELで探る物質の世界」

尾崎典雅(大阪大学)

「量子ビーム照射による放射線生物影響研究」

鹿園直哉(量研機構)

セッションIV **パネルディスカッション (15:00-16:20)**

「パワーレーザー:日本の強みと戦略」

座長:兒玉了祐(大阪大学)

パネラー:

神納祐一郎 三菱重工業株式会社 執行役員フェロー

宮永憲明 大阪大学レーザーエネルギー学研究中心 教授

岡本隆幸 岡本光学加工所 代表取締役社長

佐野雄二 ImPACTプログラムマネージャー

加道雅孝 量研機構量子ビーム科学研究部門 研究企画室長代理

伊東正篤 コンボン研究所 専務取締役

近藤宣之 日本レーザー代表取締役社長

・閉会挨拶 内海渉 量研機構 関西光科学研究所長